

題材名「クリスマスカードをつくろう！」

目 標

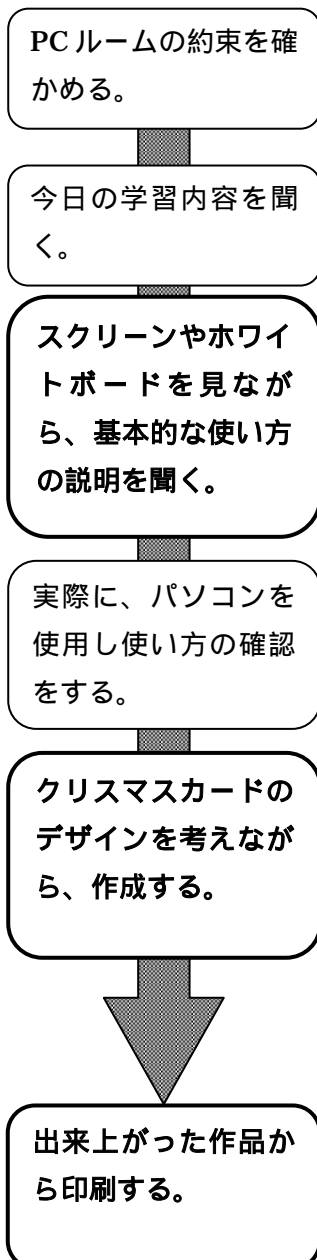
- ・マウスを使用して、絵や文字をかく。
- ・「マウス」や「キーボード」「クリック」「ダブルクリック」など、簡単な名称を覚える。

コンピュータを活用する利点

家庭でも見慣れているパソコンではあるが、実際に子どもたちが自由に触れる経験は少ない。そのため、小学校に入学し、初めてのパソコン学習を子どもたちはとても楽しみにしていた。そこで、今回は「ジャストスマイルのお絵かき」を使って、お家の人へのクリスマスプレゼントとして、「クリスマスカード」をつくることにした。お家の人へ「ありがとう」の気持ちを伝えられるような絵を描いたり、スタンプを押して、カードをつくることで、パソコンに親しみを持たせたい。



授業の流れ



ICT活用場面

まず、「クリスマスカード」をつくることを伝え、創作意欲を高める。次のような基本的操作を、スクリーンやホワイトボードを使用しながら、順に説明する。

マウス・キーボード・クリック・ダブルクリック・ドラッグなど、今回必要な機器や動作の説明。

ジャストスマイル お絵かきの開き方。

お絵かきの使い方（消し方・かき方・スタンプの押し方・サイズの換え方など）

楽しくパソコンに触れることで、パソコンに親しみを持てるように指導する。出来る限り子どもたちが、自分自身で触れて失敗を通しながら、カード作成をし、「最後まで1人でできた」という達成感を持たせるよう、必要な時のみアドバイスしたり、操作の指導を行っていく。

成果と課題

子どもたちは、やる気満々でとても楽しそうにパソコンに向かうことができた。「自分だけのカード」ということもあってか、作品にこだわる姿が見られ、何度もやり直したり、周りの友だちの作品を見せてもらいながら、自然と教え合い様々な操作を行っていた。

1人で、自由に作業を行うため、やり直しはできるが、困ったことがあった場合、対処出来ず、教師待ちをする時間ができてしまい、完成までに時間がかかった。

ICT活用環境等

使用（周辺）機器	教師用デスクトップ PC(2台)、プロジェクター、スクリーン、児童用ノート PC(40台)、カラーレーザープリンタ
使用ソフト	MS-Word
使用教室	メディアセンター（PCルーム）